

香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」

第23回研修会のご案内

謹啓

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび『第23回香川県糖尿病療養指導士看護ネットワークQの会研修会』では「療養生活を支えるフットケア」をテーマに研修会を開催する運びとなりました。糖尿病の下肢切断の約85%は足潰瘍が先行しその足潰瘍の原因の80%から90%が靴ずれなどの外的損傷によるものと言われています。フットケア実践には様々な知識や技術が必要とされ、それらを駆使して予防・悪化対策を講じていく必要があります。この研修会が参加された皆様と「療養生活を支えるフットケア」には何が重要であるかを一緒に考える機会となればと考えております。多くの方の参加を心よりお待ちしております。

なお、本研修会は糖尿病療養指導士「認定更新のための研修単位」〈第1群・第2群〉単位申請中です。

謹白

記

日時：2016年10月23日（日）13:00～16:30

場所：香川大学医学部看護学科3階305教室（看護学科棟3階）香川県木田郡三木町池戸1750-1

定員：70名

参加費：「Qの会」会員無料 非会員2000円 申込期限：2016年10月7日（金）必着

申込方法：はがきに氏名、施設名、会員・非会員、CDEの有無、職種（記入例別紙参照）を記入し、以下の宛先へお送りください。

〒763-8502 丸亀市城東町3-3-1 香川労災病院 東5病棟 西原環宛

* 「Qの会」ホームページからの申し込みができます。

* 電話・FAXでのお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

メインテーマ『療養生活を支えるフットケア』
〈プログラム〉

12:30～12:55 受付

12:55～13:00 オリエンテーション

総合司会 斉藤 弘子

開会の辞 香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」

会長 藤本さとし

13:00～14:00 講演 「療養生活を支えるフットケア」

講師 香川労災病院 糖尿病看護認定看護師 西原環先生

座長 高松赤十字病院 看護師 馬場 里美

14:00～14:10 休憩

14:10～16:30 グループディスカッション及び発表

司会 高松市民病院 糖尿病看護認定看護師 日下 由美子

事例検討「蜂窩織炎で入退院を繰り返す患者への関わり」

事例提供者 香川大学医学部付属病院 藤本 さとし

「足潰瘍をもつ患者への関わり」

事例提供者 坂出市立病院 糖尿病看護認定看護師 溝上貴世美

ファシリテーター（五十音順）

喜田ひとみ（香川大学医学部付属病院 糖尿病看護認定看護師） 斉藤弘子（KKR 高松病院 糖尿病看護認定看護師）

西原環（香川労災病院 糖尿病看護認定看護師）、西山紀子（回生病院 糖尿病看護認定看護師）

松内香織（坂出市立病院 糖尿病看護認定看護師）、横山知子（高松赤十字病院 糖尿病看護認定看護師）

16:30 閉会の辞

*注意：研修会開始後、10分以上遅刻した方は、単位申請のための参加証を発行できません。

共催 Qの会 日本糖尿病教育・看護学会 ノボノルディスクファーマ株式会社